

# 平成18年度第9回庁議 会議録

[日 時] 平成18年10月27日(金) 午前8時30分～午前9時45分

[場 所] 本庁応接会議室

[出席者] 市長、助役、収入役、教育長及び各部局長

[会次第]

1 市長あいさつ

2 議 題

(1) 市制70周年記念事業実施計画(案)について (企画部)

1 市長あいさつ

昨日まで、決算特別委員会が開催されましたが、各部局の対応、お疲れ様でした。

また、予算編成の時期になり、どの部局も知恵を出し、創意工夫した予算編成をしていただいていることと思いますが、先の庁議でも説明がありましたように、10か年財政計画では、27億円の財源不足、そして、平成25年には5億7千万円の収支不足が見込まれるという厳しい財政状況にあることには変わりはありません。また、昨日開催された四国市長会で、総務省から交付税、新型交付税の説明がありましたが、不確定な要素が多数あり、どのように考えても地方にとって増額ということはありえませんが、このような状況であることも考慮して、予算編成に取り組んでいただきたいと思います。

2 議 事

市長 それでは、議事に入る。

(1) 市制70周年記念事業実施計画(案)について(企画部)

市長 市制70周年記念事業実施計画(案)について、企画部から説明をお願いします。

<企画部長が別添資料「市制70周年記念事業実施計画(案)」に沿って説明>(説明概略)

(企画部長)

市制70周年記念事業については先の庁議でも説明したが、その後、記念事業検討委員会を開催、また、関係する課が複数にまたがる事業については各課に集ってもらい、個別事業の具体化に向けた協議を行い、別紙のとおり実施計画(案)を作成した。

今後は、事業担当課(予算要求担当課)、関係課が主体性を持ち、実施計画(案)に沿って着実な事務を進めてもらいたい。なお、記念事業の10「新居浜太鼓祭り統一イベント」など相手方

との協議を要するものについては、慎重かつ計画的に事務を進め、実現に向けて努めてもらいたい。また、補助金に係る事業の内、記念事業の 14「東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校演奏会」、冠事業の 1「いいはま農業まつり」については、10月23日に開催された補助事業公募審査会（一次審査）にて二次審査での採否対象事業となったため、その結果を待って決定したい。記念事業の 13「別子ヒルクライム大会」は補助申請がなされていなく、また、同事業 15「能舞台開催」については一次審査で不採択となったが、依頼があれば後援する予定である。

先の庁議でも説明したが、記念事業に要する経費については、10か年実施計画の枠外として対応する。平成19年度当初予算編成に伴う行政評価への入力作業については、11月1日付で通知を行うこととしており、遺漏のないよう対応をお願いしたい。なお、補助金事業の入力については、別途通知する。

最後に、市政70周年記念事業（冠事業を含む）については、原則、この実施計画（案）に登載されているものとするが、今後新たな要望や提案が出された場合には、担当課及び総合政策課において対応方法について協議することとしたい。

市長 産業遺産関係が多いが、産業遺産活用室は職員2人だけである。実施できるのか。

企画部長 産業遺産活用室との協議の中では、実施可能とのことであった。いずれにしても、記念事業については、関係課、そして関係部局内をはじめ全庁的な協力をお願いしたい。

市長 記念事業 15「能舞台開催」は、補助事業公募審査会の一次審査で不採択になったとのことだが、実施する場合は自己資金で行うということか。

企画部長 そうです。自己資金で実施してもらうことになる。

市長 教育委員会は知っているのか。

教育委員会事務局長 補助事業公募審査会で不採択になったことは知っている。後援依頼については、現時点ではない。審査結果は、申請人に通知しているのか。

事務局 まだ通知していません。30日頃、審査結果を通知する予定です。

市長 企画部関係の事業は実施可能ということで良いのか。

企画部長 実施します。

市長 各部局はどうか。

市民部長 7「全国放送公開番組事業」のNHK番組については、テレビ番組を実施する場合に条件が合致するかということで、会場調査をしていただいている。8「みんなで考え、みんなで行動する元気なまちづくりフォーラム開催」については、16「新居浜市市制施行70周年記念事業」の記念式典と連動して、自立連携のまちづくりへの前進の契機としてフォーラム的なものを開催したい。

市長 記念式典の中で実施するのか。

市民部長 記念式典の内容も今後行政改革推進課と相談させてもらうが、式典が午前開催であれば、午後を実施するようになるかと思う。内容は、まだ固まっていない。

環境部長 12「(仮称)環境美化推進活動」は、太鼓台祭りに合わせ、かきくらべ会場等がかき夫も含めてごみを回収するという案もあった。費用については、スポンサーを民

間から募り、それで賄うということを考えており、スポンサーが見つからないと、この事業実施は少し困難になるかもしれない。

経済部長 10「新居浜太鼓祭り統一イベント」は、本年の祭り終了後、新居浜警察署と協議したが、来年度の統一イベントについては非常に否定的であった。市制60周年の時は39台であった太鼓台が、現在は50台に増加しており、管理監督、コントロールが困難であるということであった。また、話は少し違うが、多喜浜駅前のかきくらべは主要道路を通行禁止にしているため、警察署に市民や店舗から苦情が多数あるということで、同様の苦情が市にもきている。

議会事務局長 9「こども議会開催」は、議場の使用を許可するという事で、教育委員会に協力していきたい。

教育委員会事務局長 教育委員会が窓口となる事業については、実施に向けて取り組んでいきたい。なお、3「(仮称)蘇る60's 昭和通りで昭和レトロ開催」は、産業遺産活用室と協議確認の結果、最初の出発点の会場が郷土美術館となり、教育委員会としても協力していきたい。

消防長 冠事業 2「消防観閲式」は、平成20年3月に開催するため、記念事業の最後の事業となる。分団長にも協力をお願いして、普段より多数の団員、市民に参加してもらいたいと考えている。いろいろ工夫して実施していきたい。また、この実施計画案にはなく、検討段階ではあるが、平成19年秋に、防火諸団体に集まってもらい、「市民と消防のふれあい祭り(仮称)」を開催したいと考えている。

市長 各部局長に説明してもらったが、記念事業の10「新居浜太鼓祭り統一イベント」と15「能舞台開催」以外は、実施できるということで良いか。

関係部局長 はい。

市長 15「能舞台開催」は実施主体もまだできていないということで、保留とする。次に、太鼓祭り統一イベントであるが、市民あげて市制70周年を祝うということでは、太鼓祭りが一番盛り上がると思う。しかしながら、その方法として、全台を集めて実施すべきなのかどうか、また、物理的には太鼓台が増えているため開催する場所があるのかなどの問題がある。大前提は、実施して良かったと市民が思ってくれることである。経済部長、統一イベントは市だけでは実施できないため、大生院地区も含め各運営委員会単位と協議、検討していただきたい。なお、協議にあたっては、市も基本的な方針を持って対処しなければならないので、どのような聞き方をするかなど基本的な考え方をまとめて報告してほしい。自分も確認する。その方が、協議しやすいと思う。では、10「新居浜太鼓祭り統一イベント」は、この方向で協議していただき、その結果により事業実施の最終決定を行うこととする。では、この2事業以外は実施するという事で、予算編成の作業に入っていただきたい。よろしいか。

全部局長 はい。

助役 質問であるが、今、記念事業の決定がなされた。今後、市民等から建設的な提案が出

てきた場合は検討しないということか。

事務局 企画部長の説明でもありましたが、この計画案に搭載されていない新たな記念事業の提案については、別途検討します。

市長 提案時期の問題がある。平成19年度の当初予算編成に間に合わなくてはいけないため、ぎりぎり11月頃、年内となるだろう。

企画部長 基本的には当初予算編成に間に合うようであれば、協議・検討したい。

収入役 16「新居浜市市制施行70周年記念事業」の記念式典についてである。記念式典は通常スタイルになると思うが、市民部長が説明した8「みんなで考え、みんなで行動する元気なまちづくりフォーラム開催」を式典に合わせて開催するとしている。他に記念式典と連動させて行う事業、イベント等は考えているのか。

事務局 現時点では、8のフォーラムの開催だけである。

市長 他に、質問、意見はあるか。ないようなら、以上のとおり決定する。次に、連絡事項に移る。

### 3 連絡事項

市長 各部局からの連絡事項はないか。

経済部長 多極型産業推進事業用地の企業用地のことを報告する。市長、助役から早期分譲の指示があった未売却用地1区画について、現在、分譲契約を前提とした具体的な交渉を進めており、この契約がまとまれば、市が所有している企業用地は完売したことになる。

助役 契約締結の時期はいつごろを予定しているのか。

経済部長 企業立地促進条例に基づく奨励金交付関係の協議が残っているが、年内ということで進めている。

助役 面積はどれくらいあるのか。

経済部長 約3,000㎡、907坪。坪単価は、約71,000円である。

市長 他に連絡事項はないか。

総務部長 総務部から2点。まず、平成18年6月の地方自治法の一部改正に伴う条例改正である。各課から問い合わせがあるが、3月にまとめて一括条例として提案したいと考えているので、部局内での周知方お願いしたい。次に、県の権限移譲についてである。10月23日に検討部会が開催され、その資料については、既にメール、掲示板等でお知らせしているところであるが、昨日、10月31日に個別事務説明会を開きたいとの通知があった。23日の検討部会で、権限移譲具体化プログラムの原案を来月中旬に向けて作成したいとの提案があり、「あまりにも期間が短い。権限委譲具体化プログラムはどのようなものをイメージしているのか。」と質問したが、具体的な回答がなかった。このような経過もあったことから、急に来週個別事務説明会を開催するようになったのであろうと考える。今後、個別協議という形で進められていくと思うが、対応方よろしくお願いしたい。

- 市長  
環境部長 他に連絡事項があるか。  
現在のごみの状況について簡単に報告したい。家庭ごみ収集量の内、燃やすごみが対前年比9.3%程度の減少、また、埋め立てごみは対前年比68.5%減少している。古紙類やペットボトルの分別収集の成果と考えられるが、市全体のごみ量としては、昨年の春に比べて1%程度の減少となっている。全体として、分別収集については、市民のご協力をいただき、順調に進んでいると考えている。詳細は、市ホームページの生活環境課の「新居浜市のごみ事情」で、月ごとの収集量等をのせているので、参考にさせていただきたい。
- 市長  
教育長 他に連絡事項があるか。  
2年前に浮島小学校を病気退職した教師が、亡くなられた。ご家族から、亡くなられた娘さんが生前教師をしていた浮島小学校に非常にお世話になったということで、浮島小学校に200万円相当の図書を寄贈したいとの申し入れがあった。また、市民の方からということで、郷土美術館で特別企画展をした谷口正典氏の陶芸作品、いじめをなくするような言葉が銘記された壺であるが、市内18小学校に寄贈されることになった。今週の土曜日に各小学校に配るようになっている。
- 市長 大変ありがたいことである。ところで、市民部長、新居浜クラブについてであるが、人数的にはどのようなになっているのか。
- 市民部長 東京の関東ブロックは参加者確保は出来そうなのだが、大阪の西日本ブロックが少し足り苦しい状況である。各部局長も含めて、日時、場所、内容の詳細をご連絡したいと考えており、各関係の参加者確保のご協力を願いたい。
- 市長  
助役 他にないか。  
最近、事務の単純ミスと公用車での交通事故が多すぎる。交通事故は人身事故でないことが幸いではあるが、事務のミスを含め、部局長は各課長にこのようなことがないよう徹底してもらいたい。現在、職員の交通安全月間中であるが、公用車を1人で運転しているのが見受けられるので、2人以上で出かけるよう徹底してもらいたい。この月間中に職員全員が交通安全について考えてもらいたい。安心安全のまちづくりを目指しているのに、庁内がこのようなことではいけない。願います。
- 市長 他に連絡事項はないか。ないようなら、第9回庁議をこれで終わる。